

取扱説明書

工事説明付き

ラジオチューナーユニット

品番 WA-TU61A



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、ラジオチューナーユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（4～5ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なおきにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

商品概要

- 本機はハイパワーアンプ（WA-H30、WA-H60、WA-H120）専用の組み込み式ラジオチューナーユニットです。
- FM5局、AM5局の計10局をメモリー登録でき、ワンタッチで選曲することができます。

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）.....	1冊
保証書.....	1式
取付ねじ（M3×6）.....	2本
F型コネクター.....	2本

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本製品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の故意や誤使用、不注意による損害、または本製品や本製品に接続された機器の損害等
- ③お客様による本製品の分解・修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかに関わらず発生した一切の故障または不具合
- ④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、本製品が使用できないまたはできないことによる不便または損害
- ⑤第三者の機器から発せられる電波により、本商品が使用できないまたは使用できないことによる不便・損害・被害

はじめに

商品概要.....	2
付属品をご確認ください.....	2
免責について.....	2
安全上のご注意.....	4
各部の名前と働き.....	6

操作

操作のしかた.....	7
放送局をメモリー登録する.....	8
メモリーを呼び出す.....	8

設置

設置上のご願い.....	9
アンプに組み込む.....	10

その他

故障かな!?.....	12
仕様.....	13
保証とアフターサービス.....	14

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因になります。

- 必ず販売店にご依頼ください

分解しない、改造しない



火災や感電の原因になります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。



警告

取り付けねじは、しっかりとめる



感電・故障の原因になります。

取り付けは、取り付ける機器側の電源を切ってから行う

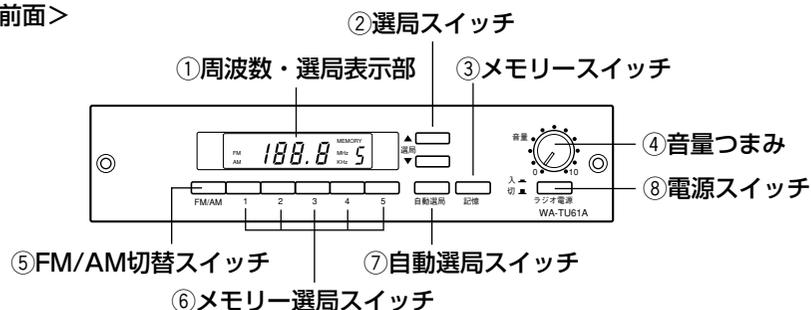


感電・故障の原因になります。

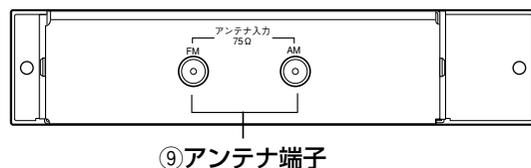
各部の名前と働き

操作のしかた

<前面>



<後面>



① 周波数・選局表示部

バンド (FM/AM)、周波数、メモリー番号を表示します。

② 選局スイッチ [選局▲▼]

手動で受信周波数を合わせるときに押します。▲を押すと周波数が高くなり、▼を押すと低くなります。

③ メモリースイッチ [記憶]

放送局をメモリー選局スイッチにメモリー登録するときを押します。

④ 音量つまみ [音量]

音量を調節します。
0 (消音) → 10 (最大)

⑤ FM/AM切替スイッチ [FM/AM]

FM放送とAM放送を切り替えます。

⑥ メモリー選局スイッチ

[1、2、3、4、5]

放送局の周波数を1~5のスイッチにメモリー (記憶) します。ラジオを聴くとき、このスイッチを押すだけでメモリーした放送局を受信します。

⑦ 自動選局スイッチ [自動選局]

自動で選局するときを使用します。スイッチを押すと高い周波数方向へ選局を開始し、受信した周波数の放送局で自動的に止まります。ただし、電波の弱い所などでは選局できない場合があります。

⑧ 電源スイッチ [ラジオ電源 入/切]

本機の電源を入/切します。

⑨ アンテナ端子

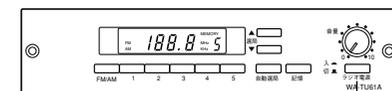
[アンテナ入力 FM/AM]

FMやAMのアンテナを接続します。接続のしかたはハイパワーアンプの取扱説明書をお読みください。

1

電源を入れます。

- 電源スイッチを押して、電源を入れます。

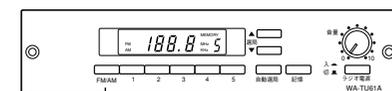


電源スイッチ

2

バンド (FM/AM) を選びます。

- FM/AM切替スイッチを押して、バンド (FM/AM) を選びます。スイッチを押すたびにFM/AMが切り替わります。



FM/AM切替スイッチ

3

放送局を選びます。手動で選局するか、自動で選局するかどちらか行います。

● 手動で選局する

選局スイッチ (▲▼) を押して、放送局を選びます。スイッチを押すたびに周波数が以下の周波数ずつ上下します。
FM : 0.1 MHz
AM : 9 KHz

● 自動で選局する

自動選局スイッチを押します。スイッチを押すたびに高い周波数方向へ選局を開始し、受信した周波数の放送局で自動的に止まります。

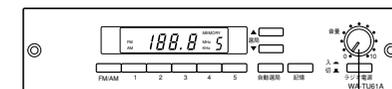


自動選局スイッチ

4

音量を調節します。

- 音量つまみを回して、音量を調節します。



音量つまみ

放送局をメモリー登録する

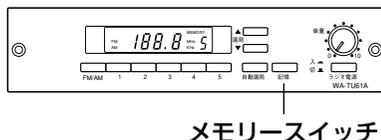
設置上のお願ひ

FM5局、AM5局をメモリー登録できます。

1 放送局を選択します。

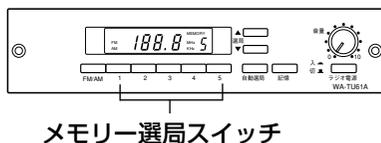
- 前ページ「操作のしかた」に従って、メモリー登録したい放送局を選択します。

2 メモリースイッチを押します。



3 登録したいメモリー選局スイッチを押します。

- 選択したメモリー選局スイッチに手順1で選択した放送局がメモリー登録されます。



メモ

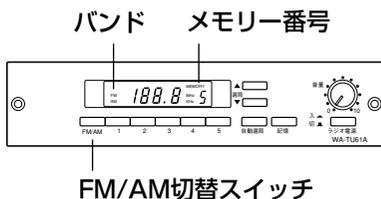
- すでに登録されているメモリー選局スイッチに新しい放送局をメモリー登録すると、登録されていた放送局は上書きされ、新しく登録する放送局がメモリー登録されます。

メモリーを呼び出す

メモリー選択スイッチを押すと、登録されている放送局を呼び出します。

バンド (FM/AM) を切り替えたいときはFM/AM切替スイッチを押します。

また、バンド (FM/AM) は周波数・選局表示部に表示されます。



警告

に記載されている内容とともに以下の事項をお守りください。

専用機器以外に使用しない

本機はハイパワーアンプ (WA-H30、WA-H60、WA-H120) 専用の組み込み式ラジオチューナーユニットです。他の機器または本機単独で使用しないでください。

設置工事について

本機およびアンテナの設置工事は必ず販売店、または専門業者が行ってください。

静電気について

静電気による破損を防止するため、作業を始める前に金属部に触れて、人体に帯電している静電気を放電してください。

取付ねじはしっかりとしめる

本機は付属の取付ねじでしっかりと固定してください。
ねじ締め付けトルク：0.8 N・m {8 kgf・cm}

落としたり、強い衝撃を与えない

落としたり、強い衝撃を与えると破損することがあります。

異常が発生した場合は

本機およびハイパワーアンプの電源を切り、販売店にご連絡ください。

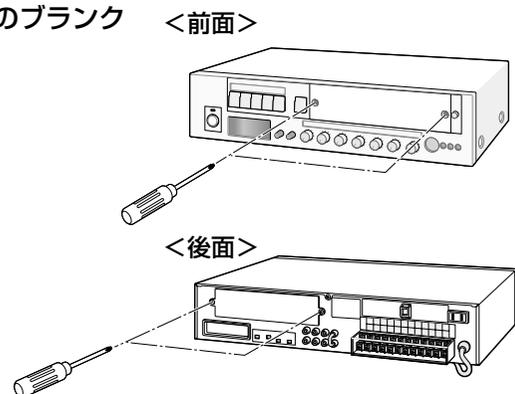
アンプに組み込む

警告

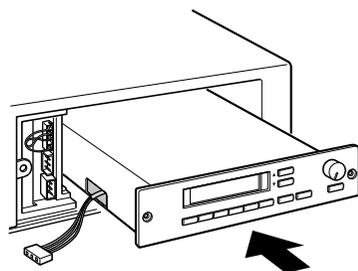
必ず電源を切ってから行ってください。

工事を行う前に、ハイパワーアンプの電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、電源を遮断した状態で行ってください。電源が入った状態で行うと、感電または機器を破損する原因となります。

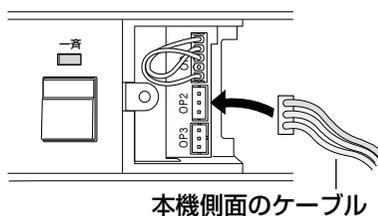
- 1 ハイパワーアンプの前後のブラックパネルを外します。



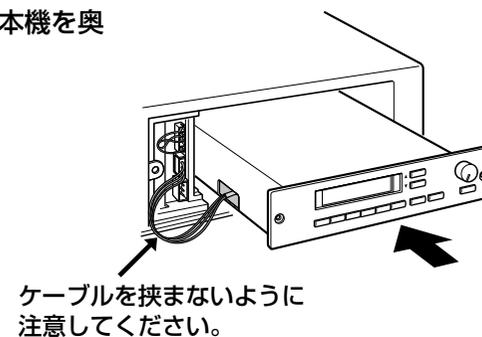
- 2 本機をハイパワーアンプ内に途中まで組み込みます。



- 3 本機側面のケーブルをハイパワーアンプのOP2へ接続します。

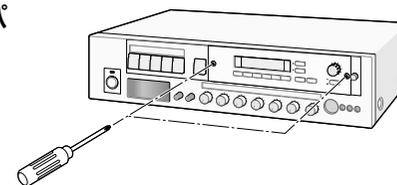


- 4 ケーブルを挟まないように本機を奥まで押し込みます。



- 5 付属の取付ねじ2本で本機をハイパワーアンプに固定します。

ねじ締め付けトルク：
0.8 N・m {8 kgf・cm}



※アンテナの接続については、本機を組み込むハイパワーアンプの取扱説明書をお読みください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときやわからないとき、この表以外の症状のときまたは工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
ラジオが受信できない	●本機の電源スイッチが「切」になっていませんか？ 電源スイッチを「入」にしてください。	7
	●手動選局の場合、正しい周波数を選局していますか？ 選局スイッチで正しい周波数を設定してください。	7
	●メモリー選局の場合、放送局をメモリー登録していますか？ 放送局をメモリー登録してください。	8

仕様

電源	: DC24 V
消費電流	: 約120 mA (FM受信時) : 約90 mA (AM受信時)
可変出力	: -12 dBV ~ -∞ dBV 不平衡
アンテナ入力	: 75 Ω不平衡 F型コネクター (FM,AM 各1)
使用温度範囲	: 0 °C ~ +40 °C
寸法	: 幅206 mm 高さ45 mm 奥行き325 mm
質量	: 約1.2 kg
仕上げ	: ABS樹脂 AVアイボリー色 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

<FM>

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 90.0 MHz (0.1 MHz間隔)
実用感度	: 15 dBuV [20 dBf] 以下
選択度	: 65 dBI以上

<AM>

受信周波数	: 531 kHz ~ 1 629 kHz (9 kHz間隔)
実用感度	: 34 dBuV [39 dBf] 以下
選択度	: 28 dBI以上

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このラジオチューナーユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

12ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、本機およびハイパワーアンプの電源スイッチをOFFにしてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	ラジオチューナーユニット
品番	WA-TU61A
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	WA-TU61A
販売店名	電話 () -		

松下電器産業株式会社**ブロードメディア本部**〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号
電話 フリーダイヤル 0120-878-410